住民の利便性を向上させる指定収集ごみ袋の一色（共通デザイン）化を

質問者　井　上　一　也

ごみ減量とリサイクル推進に伴い、現行の指定収集ごみ袋には、①不燃ごみの減量による家庭内での不燃ごみ用袋の余剰とそれを保管する住民負担、②取扱店における複数種類の在庫管理や陳列スペース等の負担、③製造・管理面における費用や手間などの非効率性といった課題が生じている。これらの課題解決と住民の利便性向上のため、指定収集ごみ袋の「一色（共通デザイン）化」について、町の現状認識と導入に対する見解を伺う。